



日本初！商業施設における「クワイエットアワー」を実施します

1 目的

本市では、「かわさきパラムーブメント」のレガシーの 1 つとして「社会的バリアが解消されたまち～ユニバーサルなまち」を掲げています。このレガシーの実現に向けて、このたび、イオン株式会社をはじめ、さまざまな団体等との連携により、日本初となる商業施設における「クワイエットアワー」を試行実施いたします。

● クワイエットアワーについて

発達障害者の中には感覚過敏の特徴を持つ人がおり、店舗における音や光、においなどが原因で、「買い物に行けない。行けても苦痛、我慢している。」といったことが、困りごとの 1 つとなっています。こうしたことから、英国やオーストラリアなどでは、一部の商業施設で特定の曜日・時間帯で音や光を緩和し、感覚過敏のある方でも安心して買い物に行ける環境を実現しています。



2 概要

(1) 実施会場 イオンスタイル新百合ヶ丘 1階食料品・日用品売り場

(2) 日時 令和元年 7 月 28 日(日) 9:00～10:00

(3) 実施内容

- ・店内の照明の明るさを通常時より 2～5 割程度緩和
- ・店内 BGM のカット(緊急時を除く)や、レジスキャンの音量の若干の緩和
- ・カームダウンエリア(感情やストレスが高まった時に落ち着くための場所)の設置 等

(4) 本市及びイオンスタイル新百合ヶ丘以外の関係者

- ・大学：明治大学理工学部建築学科建築環境計画研究室、高知大学医学部寄附講座児童青年期精神医学
- ・研究機関：国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・予防精神医学研究部
- ・当事者団体：一般社団法人日本自閉症協会

(5) その他

感覚過敏当事者(子ども・大人)や家族、近隣住民の方に買い物をしてもらい、その結果を関係者間で検証・共有し、次回以降の展開につなげます。また、同日に川崎フロンターレ麻生グランドで行われる発達障害の小学生を対象としたサッカー体験教室に参加される人にも、体験教室前に買い物をもらう予定です。

(お問合せ先)

川崎市市民文化局オリンピック・パラリンピック推進室 成沢
電話 044-200-0809